

建設工事設計変更等取扱要領 新旧対照表

改定後			改定前		
第1条から第2条 略			第1条から第2条 略		
(協議等の取扱い)			(協議等の取扱い)		
第3条 略			第3条 略		
(1) から (4) 略			(1) から (4) 略		
協議等の内容		承認権者	協議等の内容		承認権者
設計変更を伴わないもの			設計変更を伴わないもの		
設計変更を伴わない承諾、受理等		総括監督員	設計変更を伴わない承諾、受理等		総括監督員
設計変更を伴うもの			設計変更を伴うもの		
請負代金額の変更を伴うもの	・軽微変更であって、設計変更に伴う請負代金額の増減額が <u>500万円以下</u> のもの	総括監督員	請負代金額の変更を伴うもの	・軽微変更であって、設計変更に伴う請負代金額の増減額が <u>100万円以下</u> のもの	総括監督員
	・軽微変更であって、設計変更に伴う請負代金額の増減額が <u>500万円超から3,000万円以下</u> のもの	県土整備事務所長、 県土整備局長又は 港湾事務所長		・軽微変更であって、設計変更に伴う請負代金額の増減額が <u>100万円超から1,000万円以下</u> のもの	県土整備事務所長、 県土整備局長又は 港湾事務所長
	・軽微変更であって、設計変更に伴う請負代金額の増減額が <u>3,000万円超</u> のもの	決裁権者 (知事決裁の場合は 部長)		・軽微変更であって、設計変更に伴う請負代金額の増減額が <u>1,000万円超</u> のもの	決裁権者 (知事決裁の場合は 部長)
	・軽微変更でないもの			・軽微変更でないもの	
請負代金額の変更を伴わないもの	・軽微変更でないもの、工事一時中止等に係るもの	県土整備事務所長、 県土整備局長又は 港湾事務所長	請負代金額の変更を伴わないもの	・軽微変更でないもの、工事一時中止等に係るもの	県土整備事務所長、 県土整備局長又は 港湾事務所長
	・その他、総括監督員が必要と認めるもの			・その他、総括監督員が必要と認めるもの	
上記以外のもの		総括監督員	上記以外のもの		総括監督員
契約の目的を変更、追加するもの (設計変更は原則として認められない。設計変更の必要性を十分整理の上、承認行為を行う前に決裁権者と別途協議)		決裁権者 (知事決裁の場合は 部長)	契約の目的を変更、追加するもの (設計変更は原則として認められない。設計変更の必要性を十分整理の上、承認行為を行う前に決裁権者と別途協議)		決裁権者 (知事決裁の場合は 部長)
第4条から第5条 略			第4条から第5条 略		
附 則			附 則		
この要領は、令和4年4月1日から施行する。			この要領は、令和4年4月1日から施行する。		
この要領は、令和7年7月1日から施行する。			この要領は、令和7年7月1日から施行する。		
<u>この要領は、令和8年2月10日から施行する。</u>					